

「美郷町望ましい学校規模を考える委員会」が意見書をまとめる

少子化の進行にともない、限られた学校教育資源の有効活用を図るという視点から、学校規模の適正化に向けたさまざまな取り組みが全国各地で行われています。それは、本町においても例外ではなく、年々進行する小・中学校の小規模化を契機に、教育行政の課題として学校規模の適正化が課題となっています。

町教育委員会は、3力年にわたる「美郷町立学校の将来について考える」事業に着手しており、平成十九年度は学校教育将来構想の指針とするため、昨年7月、町内の小・中学校に在籍する児童生徒の保護者をはじめ、有識者、教育関係者らで組織する、美郷町望ましい学校規模を考える委員会(矢尾奎二委員長)に、「美郷町立小・中学校の現状と望ましい学校規模」について検討を依頼しました。

この依頼を受けて同委員会では、未来の美郷町を担う子どもたちをどのように育てるのか、これからの美郷の学校教育はどうあるべきかについて、多方面からさまざまな論議を行い、このたび「意見」として取りまとめました。ここでは、3月3日に提出された意見の概要およびアンケートの主な結果を紹介します。

「美郷町立小・中学校の現状と望ましい学校規模について」の意見書(概要)

学校教育の課題について

① 確かな学力の育成について

非常勤講師の配置によって少人数学習を推進したり、生活支援員、日本語指導支援員、外国語指導助手を派遣し学力維持に努めている。今後も児童生徒の学力維持・向上のために、事業の継続を望みます。

② 幼保・小・中連携教育について

学習離れや学習意欲の低下、不登校などの要因の一つとして、小学校から中学校にかけての著しい環境の変化が考えられることから、幼保・小・中の連携を図ることを望みます。

③ 家庭や地域社会と一体になった学校教育の実現について

地域との連携を図り、地域の教育力を生かした活動の推進を望みます。

小・中学校における

適正な学校規模について

① 教員数の確保

各校の教員数は、国で定めた小中学校教員配置基準に則り学校規模により決まることから、ある一定数以上の教員数が

確保できる規模の学校を望みます。
小規模学校で懸念されること

小学校の場合

全校児童数が90人未満の場合、学級担任と教務主任が兼務となり本人はもろろん、学校全体に負担がかかることが予想されます。
中学校の場合

各学年2学級未満の規模では、生徒との密接な指導が期待できない一方、教員数の関係上、免許外教科担任が生じるなど、十分な教育活動に不安を感じます。

② 多様な学習指導・活動への対応

多様な学習指導・活動には目的に応じた学習集団の形態が不可欠です。時には大きな集団で、時には数人のグループでといった場に応じて組み替えがきく規模が望ましいと考えます。

学年に複数の学級があることにより、教員が連携して指導にあたったり、指導方法等を研究し合ったり、課題解決のアイデアを出し合うことができるなど、切磋琢磨しながら学校の教育力を向上させていくことが期待できます。

③ 適正な学校運営への対応

大規模校においては、体育館、特別教室などの活動時間に制限が加わり、カリキュラムの設定が煩雑であった

り、児童生徒の自主性を育てる学校行事に關しても運営が難しくなることも懸念されます。

したがって、より充実した教育活動が維持・継続できる、いわゆる適正な学校運営のためには一定の教員数が確保される規模の学校を望みます。

④ 適正な学校規模

同委員会が望ましいと考える適正な学校規模は次のとおりです。

小学校	
各学年の児童数	50人以上
1学年の学級数	2～3学級
1校あたりの学級数	おおむね12～18学級
中学校	
各学年の生徒数	50人以上
1学年の学級数	2～4学級
1校あたりの学級数	おおむね6～12学級

20年後 30年後を見据えた検討を望む

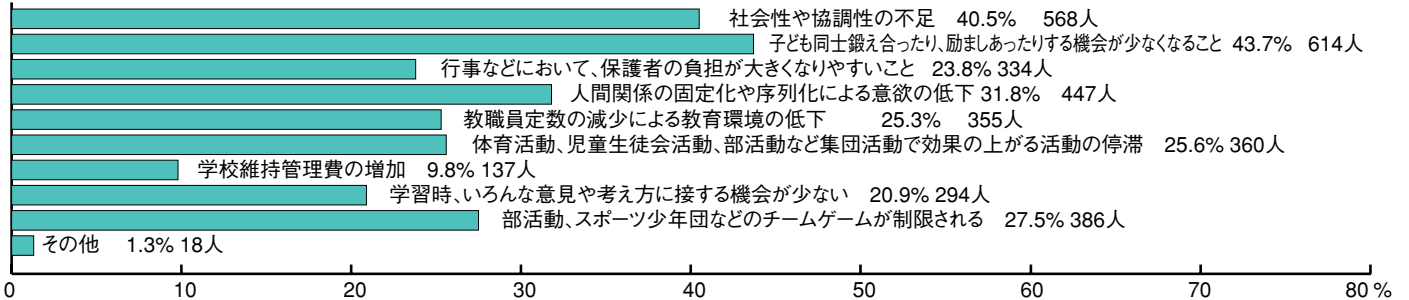
学校規模の大小が教育環境に与える影響にはそれぞれにメリット、デメリットが考えられますが、子どもたちが充実した集団活動を展開し、その中で将来の社会適応に必要な人格形成がなされていくことを優先的に考慮すれば、やはり学校は一定の規模であることが望ましいと思われれます。

アンケート調査の概要

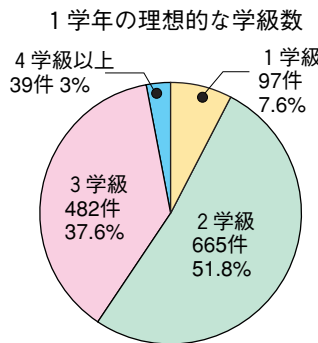
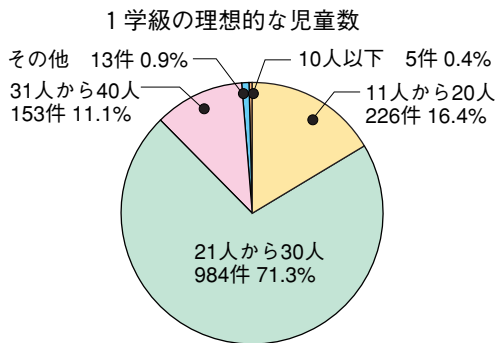
少子化が進む中、地域の実情に応じた教育を推進するために、広く保護者、町民の方からの意見や要望を集約したいということから実施しました。

調査対象 ● 幼稚園・保育園の3歳以上の全保護者、小学校・中学校の全保護者、3歳未満児の一部の保護者町内行政協力員
 実施時期 ● 平成19年10月15日～11月5日
 配布数 ● 1,635通
 回収数 ● 1,404通(回収率85.9%)

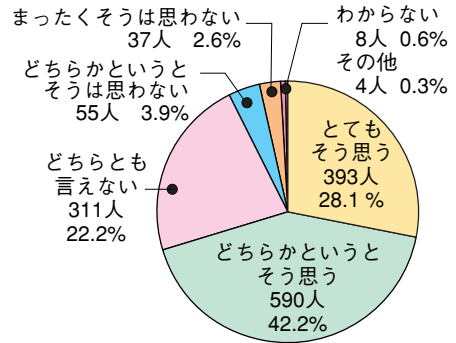
学校における子どもの減少によるさまざまな問題で、特に重要だと思うもの（複数回答）



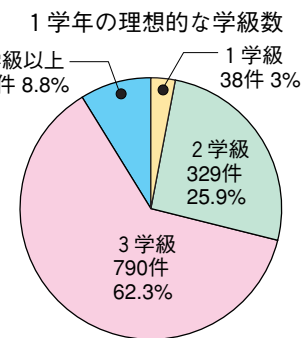
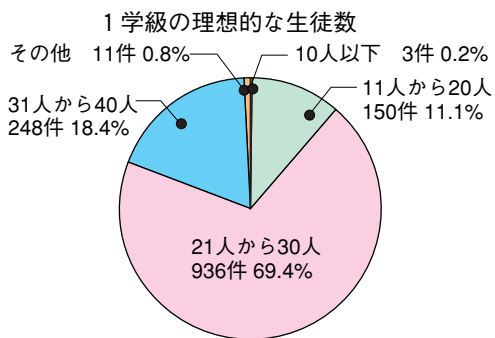
小学校における理想的な1学級の児童数および1学年の学級数



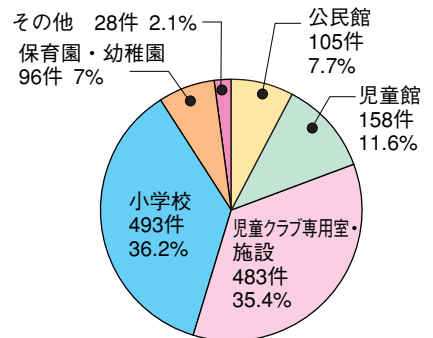
学校はある程度の児童生徒数が必要であると思いますか



中学校における理想的な1学級の生徒数および1学年の学級数



放課後児童クラブの望ましい実施場所

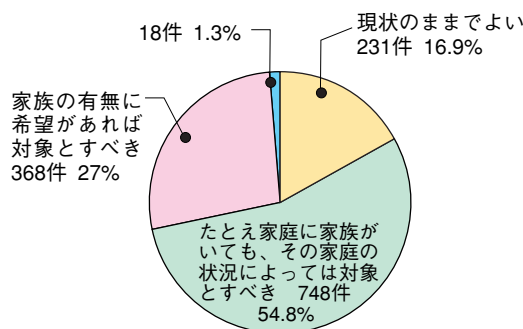


この意見を参考としながら、平成20年度からは保護者の皆様のご意見を伺う懇談会や、専門委員会を設置し、より良い学校教育環境について考え、具体的な方向性を検討します。

意見書およびアンケート結果は町ホームページでご覧いただけます。

町教育委員会(千畑庁舎)学務課 学務班 ☎0187(84)4914

放課後児童クラブの利用要件について



放課後児童クラブは何年生までの利用を希望しますか

